

令和7年度 第3回 鴨江小学校学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年10月10日(金) 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 鴨江小学校 南校舎1階 会議室
- 3 出席委員 大石 宗一郎 青木 孝志 山下 健一 大渡 三千子
影山 明美 山本 高之 後藤 真吾
山口 利恵(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 井上 泉 齊藤 浩二
- 5 学 校 杉山 友里(校長) 野中 律宏(教頭) 渡邊 夕紀子(教務主任)
葉室 亜矢(CSディレクター)
- 6 教育委員会 牧野 知子(学校・地域連携課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 葉室 亜矢
- 9 議長の選出

司会の野中(教頭)から、議長の選出について、井上会長欠席のため大石委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 前回の会議録確認
- (2) 熟議 テーマ「教育活動の現状と課題」について(第2回の熟議を受けて)
 - ① 各種ボランティアの充実について
 - ・クラブ見学の感想
 - ・その他のボランティアについて(学校支援コーディネーターから)
 - ② OOチャレンジの充実について

11 会議記録

司会の野中(教頭)から、委員10名のうち8名の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

司会の野中(教頭)から熟議に先立ち、クラブ見学に行くよう指示があった。

- (1) クラブ(かもちゃん講座:全7講座)見学
 - ・歴史、自然科学、絵画・イラスト、工作、パソコン、小物・手芸、屋内スポーツ
- (2) 会長挨拶 会長欠席のため副会長 大石委員より挨拶

春から今までは学年にあった成長にあった教育、これからの半年は来年度への準備の時期。学校と連携していくためにも、委員の皆様には忌憚なき意見をいただき、学校側に協力いただけるとありがたい旨、話があった。
- (3) 校長挨拶

学校教育目標のもと教育活動を行っている。中でも、「OOチャレンジ」は保護者間で知名度が低いという課題がある。積極的にチャレンジすることを推奨し、積極的に挑戦する子供を育てるよう意識している。例えば、9月に行った挨拶運動は10月に入っても自主的に継続する様子が見られている。1~6年生まで全体的に参加の傾向があり声が大きくなった様子も見られた。

夏休み後、規律正しい生活に順応できない子供もいる。人間関係に悩み、教室に入れない子供もいるが職員が丁寧に対応している。修学旅行は45名全員参加。体調不良・事故・けがなし、と大成功に終わった。

(4) 前回の会議録確認

(5) 熟議 テーマ「教育活動の現状と課題」について（第2回の熟議を受けて）

議長から指示があり、教頭から第2回の会議録をもとに説明、学校運営協議会の活動につなげていきたい旨話があった。

委員からは以下の発言があった。

○クラブとかもちゃん講座は一緒か。年間通しての活動か。どうやって登録するのか。（大石委員）

→前の年に希望調査。異学年の交流も目的としている。年間3回6時間分。4年生以上は全員参加（渡邊）

○講師は全員ボランティアか（大石委員）

→どんな講座をやりたいか聞き取りをして、講師の方を調整している。ボランティアと、はま人ネットを活用して極力家庭負担にならないようにしている（山口委員）

○毎日活動しているクラブ活動はないのか（大石委員）

→縮小傾向。陸上や水泳、中学校の部活動のようなものは今年からなし。（教頭）

○クラブ活動の見学について意見を（大石委員）

・全部見学した。新鮮な様子、授業参観の時の子供の様子とは違った。笑顔がキラキラしていた。生き生き活動していた。すごくよかった（山本委員）

・授業参観だと同じ年齢での交流。クラブ活動では、教えたり教わったりが見られてよかった。ぜひ続けてもらいたい（後藤委員）

・興味があって、本当にやりたいなと思うことを選んでいるのがワクワク感につながる（山下委員）

・シニアクラブの先輩方が手芸クラブで活動しているのがみられてよかった。ボランティアの方の様子も見られた（影山委員）

・ちょっと気になる子がいて様子をみていた。体は動いてなかったかもしれないのだが、友達で活動できていることがすごいこと。よかった。（大渡委員）

・子供たちが楽しそう。講師の方もやってよかったと言っている。つなげてよかった。（山口委員）

○南極講座（6年生向け）がよかった。子供たちは、自分の興味関心のあるものや本物に触れた時の目の輝きはすごい。本物を語ってくれる人を発掘して、教育活動につなげていきたい（校長）

○支援活動をしている人を知っている。袴田巖さんのお姉さんなどにあたってみるのはどうか。（青木委員）

→内容が小学生には難しいのではないか。（大石委員・教頭）

○山口さんのほうで学校ボランティアについて希望はあるか。（教頭）

→資料の説明（山口委員）

リユース活動が好評。安全の見守りを目的として保護者の方に入っているが昼休みサポーターの工作には30人くらい子供たち集まっている。

職業講座・SDGs講座・かもちゃん講座など、いろんな人に入っていて活動を広げていきたい。地域の方にどんな方がいらっしゃってどんなことができるのか、聞き取りしたい。情報はたくさんいただきたい（山口委員）

○広く募集している。人材がいたら気にかけてあげてほしい。（大石委員）

○西高の学習支援ボランティアの様子を見ていただいてはどうか。

今年は現高1・高2年の生徒が説明会に50名参加、内40名がボランティア希望。今日15:10～学習支援の活動あり。

○高校生はどんな感じか。(後藤委員)

→教師を目指している人が多い。(山口委員)

→西高生はすごく楽しかったという感想をもっているようだ。(校長)

○11/11 実施予定の西高交流について説明(渡邊)

→1～3年生 鴨江小にいて高校生が来て遊んでくれる

→4～6年生 西高にでかけていく。4年生はクラスごとの交流、5・6年生は部活動交流。興味のある部活に参加して交流する。

○会議録の中に、「○○チャレンジの認知度が低い。地域の方に協力してほしい」という一文がある。鴨江小といたらチャレンジだよね、という認知を広げたい。知恵をいただけたらと思う。(教頭)

→頭に入れておきます。(大石委員)

(6) その他報告事項等

- ・司会から、次回会議は令和8年2月12日(木)午後1時30分から午後3時まで会議室で開催、と話があった。
- ・次回までに、資料内チェックシートを活用して、4項目について自己評価をしてほしい旨、連絡があった。

以上